度(2021年度

収益的収支

【税抜】

水道水は、原料となる水 (原水)を浄水場で安全な飲 み水にした後、ポンプ場や 配水場を経由し、お客さま のもとへ届けられます。水 道施設を維持管理するため に必要な費用とその財源と なる水道料金等の収入のバ ランスを管理しているのが 「収益的収支」です。

家計に例えると、給料(収 入)と生活費(支出)の関係 にあたります。

その他 3.89億円 ※1 長期前受金戻入(非現金収入) 4.70億円 水道料金 53.10億円

●収入 61.69億円



●支出 54.02億円

その他 0.52億円 借入金利息の支払い 1.09億円 メータ検針や水道料金収納に かかる費用 3.55億円

資本的収支

【税込】

浄水場や水道管などの水道 施設の建設や改良に必要な費 用と、その主な財源になる企 業債(借入金)の収入とのバ ランスを管理しているのが 「資本的収支」です。

家計に例えると、住宅や自 動車などの資産の購入にあた って、その借入金(収入)と 資産の購入費や過去に借りた ローンの元金返済(支出)の 関係にあたります。

※不足額 18.07 億円は、 これまでの利益や減価 償却費等の非現金支出 により積み立てられた 内部留保資金で補てん しました。

その他 1.78億円-

●収入 16.05億円

不足額 18.07億円

国などからの借入金

14.27億円



●支出 34.12億円

令|和|3|年|度|の|水|道|事|業|報|告

●水道施設の耐震化事業

上下水道局では、事故や災害に強く安全で安心できるラ イフラインとしての水道施設を確保するため、重要給水施 設配水管及び主要配水池(5,000㎡以上)を対象として水 道施設の耐震化を推進しています。

- ・重要給水施設配水管路の耐震管率 ………22.4%
- ・配水池の耐震化率 ………………… 58.8%



※耐震管

写真提供:一般社団法人 日本ダクタイル鉄管協会

用語 解説

※1 長期前受金戻入 ………… 補助金等により取得した資産の減価償却費見合い分を収益として計上したもの

※2 純利益 …………… 施設の整備などに充てるための財源

※3 減価償却費 …………… 施設などの資産を耐用年数に応じて各年度の経費として分割して計上したもの

※4 受益者負担金・分担金 … 下水道施設の建設費の一部を下水道整備区域内に土地を所有している方などに負担していただくもの

Water Talk

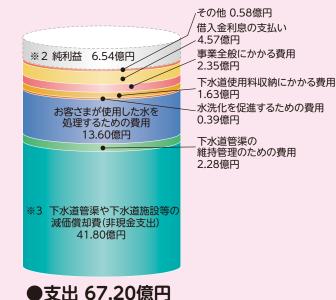
収益的収支 【税抜】

お客さまが使用した水を下 水道管やポンプ場などを経由 して下水処理場に集め、きれ いにして川や海へ放流するた めの費用と、その財源となる 下水道使用料等の収入のバラ ンスを管理しているのが「収 益的収支」です。

家計に例えると、給料(収 入)と生活費(支出)の関係 にあたります。



●収入 73.74億円



資本的収支

【税込】

下水処理場や下水道管渠な どの下水道施設の建設・改良 に必要な費用と、その財源と なる企業債(借入金)や国庫 補助金等の収入とのバランス を管理しているのが「資本的 収支」です。

家計に例えると、住宅や自 動車などの資産の購入にあた って、その借入金(収入)と 資産の購入費や過去に借りた ローンの元金返済(支出)の 関係にあたります。

※不足額 41.81 億円は、 これまでの利益や減価 償却費等の非現金支出 により積み立てられた 内部留保資金で補てん しました。

その他 1.72億円 ※4 受益者負担金·分担金 0.54億円

不足額 41.81億円 国などからの補助金 9.75億円 国などからの借入金 18.90億円

●収入 30.91億円

借入元金の返済 38.71億円 下水道施設の建設・ 改良のための費用 34.01億円

●支出 72.72億円

令和 3 年 度 の 下 水 道 事 業 報 告

●下水道施設の未普及対策事業

山陰終末処理場(下関市大字垢田字洞の上)に新たな水処理 施設(11池 最初沈殿池:340㎡/池、反応タンク:2,530㎡/ 池、最終沈殿池:1,260㎡/池)が完成しました。

今回完成した水処理施設は、筋ヶ浜終末処理場(下関市伊崎 町二丁目21番1号)の施設老朽化に伴い、将来的に筋ヶ浜終末 処理場を廃止し山陰終末処理場に統合して、筋ヶ浜処理区の汚 水を山陰終末処理場で処理するために増設したものです。



※山陰終末処理場水処理施設